

認証準備スケジュールの加速化について（案）

21 年度 (2009)	2 月 22 日 3 月 11 日 23～26 日	◆セーフコミュニティ取組宣言、石附氏による講演 「WHO協働センター」ウェブサイトの認証準備段階都市リストに「豊島区」掲載 第 19 回世界セーフコミュニティ会議(韓国)に職員派遣	
		当初の想定スケジュール	スピードアップ
22 年度 (2010)	4 月以降 5 月初旬 秋 10 月 7 日	セーフコミュニティ出前学習会 ◆セーフコミュニティ推進協議会 設置 セーフコミュニティ基本方針 策定 ・重点テーマ、モデル地区の設定 区民大会・シンポジウム等	<p>・モデル地区の指定</p> <p>・可能な地区からワークショップや調査をスタートしていく必要がある。 ・重点課題は一定の想定を置きつつ、走りながら決めていく。</p>
23 年度 (2011)	4 月 10 月	セーフコミュニティ実施計画 策定 ・予防プログラムの作成 ・外傷サーベイランス構築 ◆認証申請書の作成開始	<p>6 月◆認証申請書の作成開始 ・仮申請というタイミングを設けてもらい、そこを目標に作業推進</p> <p>12 月◆認証申請書の(仮)提出 ・現地視察を増やす</p> <p>2 月 審査、現地視察、修正 3 月◆認証申請書の提出</p>
24 年度 (2012)	4 月 5 月 秋頃	◆認証申請書の提出 東京SCアジア会議の開催(11～13 日) 審査、現地視察 申請書修正 ◆認証取得	<p>4 月 審査、現地視察、修正 5 月◆認証取得</p> <p>・東京SCアジア大会を豊島区の認証式に兼ねるかたちを想定。 ・箕輪町の認証も同時の可能性</p>

※認証取得後は、毎年、事業報告を送付するとともに、5 年後には再認証の申請手続きが必要となる。